

小児がん ゴールドリボンキャンペーン 2009 in Kyoto



「呼吸 -いき- を
あわせて、はじめよう」
～今私たちができること

いのちは誰もがもっている大切なものです。いのちと向き合う当事者グループ、当事者を支える専門職、専門職を育てる教育者とその卵たち。この4者が、いのちに触れるこの企画にともに取り組み、いのちをいきるといふこと、互いのいのちを支えあう意味について、参加者の方々とともに一緒に考えます。

日 時：2009年2月28日（土）開会 13:00

開場 12:30 閉会 18:00

場 所：同志社大学今出川キャンパス
明徳館 21 番教室

会場・プログラム
については裏面をご覧ください

参加費無料

参加申し込み方法：

参加は自由です。直接会場にお越しください。

保育コーナーがありますので事前にお申し込みください。

書籍、チャリティーグッズの販売もおこないます。

主催： ゴールドリボンキャンペーン 2009 in KYOTO 実行委員会
実行委員長 小俣智子（小児がんネットワーク MN プロジェクト）
事務局 同志社大学社会福祉教育・研究支援センター

共催： 特定非営利活動法人 きょうと福祉ネットワーク 一期一会
同志社大学社会福祉教育・研究支援センター

後援：（予定）京都府、京都市、京都府社会福祉協議会、
京都市社会福祉協議会、京都社会福祉士会、
京都介護福祉士会、京都医療ソーシャルワーカー協会

協力： Sibling Support（きょうだい支援）たねまきプロジェクト
病気とこどもネット・京都

NPO 法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

NPO 法人 いいなステーション

協賛： 株式会社メディエイド



今回の小児がんゴールドリボンキャンペーン 2009 in Kyotoでは、「いのち」をテーマの中心とし、「生命の輝き」という花言葉を持つマリーゴールドをその象徴としました。私たちのまいた種が、マリーゴールドのような金色に輝くステキな花として皆さんの心の中に咲くことを願っています。

お問い合わせ先：同志社大学社会福祉教育・研究支援センター

E-mail: derc-sw@mail.doshisha.ac.jp URL: <http://gpsw.doshisha.ac.jp/> FAX: 075-251-3028

<http://www.accl.jp/mnproject/>

ゴールドリボンキャンペーンとは？

ゴールドリボンは、小児がんの理解と支援に対する世界共通のシンボルです。小児がんを経験した人が集まってできた小児がんネットワークMNプロジェクトは、このゴールドリボンの輪が広がるよう、啓発キャンペーンに取り組んでいます。この啓発キャンペーンをとおして、多くの仲間やサポーターが全国に、そして世界に増えていくことを願っています。

プログラム

- | | | |
|-------|--------|--|
| 12:30 | 開場 | |
| 13:00 | 開会 | イベント挨拶 司会 和田ちひろ氏 NPO 法人いいなステーション代表 |
| 13:10 | 記念講演 | 「いのちをみつめる ～ 臨床の現場から～」
鷲田清一先生 国立大学法人大阪大学総長 |
| 14:40 | 休憩 | |
| 15:00 | シンポジウム | 「病気の子どもを支える ～ 小児がんを中心に～」
コーディネーター 野村裕美氏 同志社大学社会学部社会福祉学科助教
シンポジスト 鈴木中人氏 特定非営利活動法人 いのちをバトンタッチする会代表
熊谷恵利子氏 日本クリクラウン協会 クリクラウン
清田悠代氏 Sibling Support (きょうだい支援) たねまきプロジェクト代表
小俣智子氏 小児がんネットワークMNプロジェクト代表 |
| 17:30 | 閉会の挨拶 | |
| 17:40 | 閉会 | ～アンケート記入のご協力、書籍・チャリティーグッズの販売～ |
| 18:00 | 閉場 | |
| 18:30 | 懇親会 | |

会場：同志社大学今出川キャンパス 明德館 21 番教室

所在地：〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町 601



地下鉄「今出川」駅から徒歩1分
京阪「出町柳」駅から徒歩15分

ご参加お待ちしております

<http://www.accl.jp/mnproject/>